

中小企業 3 R 推進アドバイザ派遣事業

1 業務の目的

県内の企業のうち、中小企業が占める割合（企業数）は99.8%となっていることから、企業の3Rを推進するためには、中小企業への取組を強化する必要があります。

県内の中小企業では、自社で発生する廃棄物を減らすことによるコスト削減、事業活動における3Rの導入、事業所のゼロエミッション化など、循環型社会の形成を推進するため、廃棄物の排出抑制、リサイクルなどに積極的に取り組みたいと検討する企業が存在する一方、それらの取組を実施するため、企業は多くの課題を抱えている現状があります。

そういった課題やニーズに沿った助言、情報提供、橋渡し等のアドバイス（事業所のゼロエミッション化、事業活動における3Rの導入、循環資源の活用に向けた事業パートナーとのマッチング等）を行うことにより、産業振興と循環型社会形成の両立を図ることができるとともに、近年横ばいを続けている3R関連施策の発展が期待できます。

また、食品関連事業者とフードバンクとを繋ぐマッチングシステムについての周知や課題等の把握を行い、システム利用を拡大することで、食品ロスの削減を促進します。

2 業務の内容

岡山県循環型社会形成推進条例（以下「条例」という。）に基づく「岡山県循環資源総合情報支援センター」に指定されている（公財）岡山県環境保全事業団に標記事業を委託し、事業団内に設置されている「エコアクション21地域事務局」が認定・登録している「エコアクション21審査人」等、環境への取組などに精通している人物をアドバイザとして企業に派遣し、生産部門、事務部門それぞれに応じた取組方法等のアドバイス等を行います。

※アドバイス例．事業所のゼロエミッション化、事業活動における3Rの導入
循環資源の活用に向けた事業パートナーとのマッチング 等

3 令和5度実績

アドバイザ訪問件数：71件
マッチング実績：11件

4 担当部署

環境文化部 循環型社会推進課 資源循環推進班